

第7回地質汚染調査浄化シンポジウム

地質環境と有害物質の地層処分

—高レベル廃棄物から産業廃棄物・一般廃棄物、そして残土石・地質汚染の現状—

日時：2004年9月17日（金）

9時45分～16時30分

場所：市川市大和田1-1-5

市川市文化会館 大会議室（B1）

本八幡駅より徒歩10分

JR 本八幡駅南口より浦安駅、新浦安駅、行徳駅行

きバスに乗車、文化会館下車（京成トランジットバス）

参加費：2,000円（会員※）、3,000円（非会員）

※主催団体及び共催団体会員

主催 NPO法人日本地質汚染審査機構

共催

日本地質学会環境地質研究委員会

国際地質学連合環境地質研究委員会日本支部



挨拶（9:45～10:00）日本地質汚染審査機構理事長

楡井 久

趣旨説明（10:00～10:15）日本大学文理学部

高橋正樹

講演

1. 地質環境の長期安定性と地層処分—今後の研究開発に向けた視点—（10:15～10:45）

核燃料サイクル開発機構：武田精悦・中司 昇・梅田浩司

2. わが国における高レベル放射性廃棄物地層処分事業の概要と現状（10:50～11:20）

原子力発電環境整備機構：北山一美・土 宏之・高橋美昭

3. 地質環境の酸化還元反応と長期的天然バリア機能（11:20～11:50）

名古屋大学：吉田英一

4. 廃棄物の保管及び汚染物質の形態変化に関与する微生物過程（13:00～13:20）

東京大学大学院：難波謙二

5. 京葉ウオターフロント地下と放射性廃棄物処分地（13:20～13:40）

茨城大学広域水圏環境科学教育研究センター：楡井 久

6. 関東地下水盆の地下水流動系と地下水環境資源（下総亜地下水盆について）（13:40～14:00）

千葉県環境科学センター廃棄物・化学物質部：古野邦雄

7. 京葉ウオターフロントと後背地の産業廃棄物・一般廃棄物（14:00～14:20）

千葉県環境科学センター廃棄物・化学物質部：原 雄

8. 京葉ウオターフロントと後背地の残土石・地質汚染の現状（14:30～14:50）

千葉県環境科学センター地質環境研究室：楠田 隆

9. 市民レベルからみた残土石問題と環境汚染（14:50～15:20）

残土・産廃問題ネットワーク・ちば：藤原寿和

総合討論（15:30～16:30）

本シンポジウムに関する問い合わせ

NPO法人日本地質汚染審査機構 事務局

TEL:03-5655-6201 FAX:03-5655-6202 E-mail:npo-geopol@nifty.com <http://homepage1.nifty.com/npo-geopol/>